

令和6年度 岐阜県高校生介護技術交流会

7月13日（土）に、岐阜県立大垣桜高等学校で岐阜県介護技術交流会が行われ、本校2年生の福祉科（ケアワーカーフィールド）の生徒が参加し、介護技術についての交流会を実施しました。老人性難聴のある利用者に対し、お菓子販売を通し笑顔あふれる介護を発表し、他校の発表も参観しました。その後、お互いの学校の介護技術の工夫点などを交流し、介護技術は一通りではないということや、安全・快適の視点で自分たちの介護技術を見直す良いきっかけとなりました。

今回の交流会の発表により、8月23日（金）に愛知県三菱電機名古屋体育館で開催される第9回東海地区高校生介護技術コンテストへの出場が決まりました。岐阜県代表として思いやりにあふれる介護を提供できるよう精進していきます。



「今日は各務さんが楽しみにしてみえたお菓子販売がありますよ。」



「好きなお菓子を選んでください。」
「お菓子は1つ100円です。」



「体調に変化はありませんか。」
「この後はお茶の準備をしますね。」



東海地区高校生介護技術コンテストに向けて今後も介護技術を磨きます